実物提示教育



クリムゾン コミックス

CRIMSON COMICS


大変です
トルネオ様！
やつが拘束を破って
カプセルから脱走
しました！
ぐわぁぁ！
だれが
うんでくれといった
だれが
つくってくれと
ねがった


わたしはわたしを
うみだした
すべてを
にくむ
だからこれは
こうげきでもなく
くっ・・・!!
せんせんふこく
でもなく
わたしをうみだした
おまえたちへの



おまえたちへの――
逆襲だ

じつぶつていじきょういく
実物提示教育

第一章

「イヴツーの逆襲」

作　カーマイン


！
……
ちのにおい
ちかづいてくる
！



あたしはイヴツー
あなたのクローンよ…
ダッ
ググッ
シュル
……っ!
ぴくっ


……!
ザク
シュル
ナノマシン
麻痺剤をうったわ
これでしばらく
戦闘機能は使えない
ザク ザク
この子をやってもいいですか
イヴツーさま
思う存分
やりなさい
……



承知しました
えっ…!
バッ
やっ…!
はなして…!
グイ
グイ



や…だ…!
レロ
やめて…!
フフフ…
ビクッ
やっ…
どうして
こんなことを…
クチュ
やめ…
クチュ
クチュ
あなたが憎いからよ
あたしのほうがすべてにおいてあなたよりも優秀なのに
あたしは自由を奪われた


ペロ
そ…そんな…！
それ…
ぷる
ビクッ
わたしのせいじゃないのに…
クリ
クリ
ビクッ
わかってる…でもね…
あなたが苛められている姿をみると
スッキリするの…！
ニチャ
ニチャ


レロ
はぁっ！
ビクッ
フフフ
自分の体の変化に
戸惑ってるわね
ビクッ
ヤッ!!
ペロ
ペロ
あっ!!
自分の意志に反して
どんどん気持ちよく
なってくでしょ？
ビクッ
ぶるぶる


ビクッ
ぶる
ぶる
ジュルッ
ああああっ!
あっ!
グニ
グニ
それはあなたの体が兵器としてだけではなく
愛玩用としてつくられているからなのよ……
はぁ
はぁ
ポタ
ポタ



もう たまらねえ
あっ！
入れちまうか
ズッ
ドキッ
グイ
やだっ！
いやあっ！
……
まって…
グッ


まず…
あたしがやる
ギ
や…やだ！
おねがい…！
ゴッ
ゴッ
ボコ
ボコ!!


グッ
あんたなんかより
あたしのほうが
ずっとずっと
優秀なんだから
あなたにも
あたしが受けた
以上の屈辱を
与えてあげる
やっ…！
ひいいっ！



どう？
こんな恥ずかしい目にあってるのに
あっ！
あぁっ!!
ビクン
ビクン
頭がおかしくなりそうなほど気持ちいいでしょう？
グシュ
グシュ
でもあなたは愛玩用だからしかたないの
ドクン
自分の体を恨みなさい


グチュ
グチュ
…う!
グチュ
んくうっ…!


フフ…
ポタ
ポタ
承知しました
あとは好きにしていいわよ
シュル
シュルルル
びく
あっ！


やっ…!
ドキッ
おしりは…!
…っ!
びくっ
ズ
ズ
いやあぁ!
シュルルル
おやおや
お尻の穴でも
感じるように
できているのか
ビクッ
はぁあ…!
ビクッ


ひいっ！
随分と気持ちよさそうだけど
あなたの体はまだこんなモンじゃないわ
あっ!!
はぁっ!!
ビクッ
グシュ
グシュ
んっ！
ジュ
ル
ル
ル
…！


やあぁっ！
あああぁあっ！


ビクッ
さっきの十倍は感じるでしょ？
ぶる
ぶる
ビクッ
グシュ
グシュ
空いている穴をふさいじゃいなさい
承知しました
やっ！
これ以上されたらわたし…！
ズ
ズ



ひっ!!
ビクン
びくっ
ひぎぃっ!!
やぁ
ああっ!
ビクッ
ビクッ



あぁあぁっ!!
ビクッ
ビクッ
グチュ グチュ
いやあ
あぁっ!
ビクッ
ドクッ


ビクッ
犯し続けなさい
はぁ…!
あ…!
…っあ…!
ビクッ
その子がよがり狂うまで…
グチュ
グチュ
ぶるぶる
はぁ
はぁ
はぁ
あああぁ…!!

クリムゾン コミックス
A19—1

人工生命の失敗作たちが脱走した。ナノマシン抑制剤をうたれ戦闘機能を停止させられてしまったイヴはよってたかって理不尽な復讐をぶつけられる。

FOR ADULT ONLY